

## 鈴木 章名誉教授ノーベル化学賞受賞決定

スウェーデン王立科学アカデミーは、平成22(2010)年10月6日、2010年のノーベル化学賞を鈴木章北海道大学名誉教授に授与すると発表しました。

鈴木章先生は、昭和5(1930)年9月、北海道鶴川町で生まれ、北海道大学理学研究科博士課程を修了後、同工学部合成化学工学科助教授、同応用化学科教授を務められ、平成6(1994)年停年退官、北海道大学名誉教授となりました。その後岡山理科大学教授、倉敷芸術科学大学教授を歴任され、先生のライフワークであるホウ素化学の研究を展開しました。

この間、昭和38(1963)年から2年間 H. C. Brown 研究室(米国 Purdue 大学)博士研究員として、有機ホウ素化合物の合成と利用に関する研究に従事、帰国後この分野をさらに発展させ世界をリードする多くの卓越した業績を挙げています。

中でも昭和54(1979)年に報告されたパラジウム触媒を用いる有機ホウ素化合物のクロスカップリング反応は有機合成化学のみならず、触媒化学や材料科学などの広い分野に多大な影響を及ぼした研究であり、今回の受賞理由となった“Suzuki coupling 反応”として広く世界的に認知される新たな研究分野を開拓しました。反応は広範な一般性と実用性を有しており、医薬品を含む数々の生理活性天然物合成に利用されています。



### 学 歴

- |               |                                   |
|---------------|-----------------------------------|
| 昭和24(1949)年3月 | 北海道立苫小牧高等学校(現苫小牧東高等学校)卒業          |
| 昭和29(1954)年3月 | 北海道大学理学部化学科卒業                     |
| 昭和31(1956)年3月 | 北海道大学大学院理学研究科修士課程修了               |
| 昭和35(1960)年3月 | 北海道大学大学院理学研究科博士課程(化学専攻)修了<br>理学博士 |

## 職 歴 等

昭和34(1959)年 4月	北海道大学理学部助手
昭和36(1961)年10月	北海道大学工学部合成化学工学科助教授
昭和38(1963)年 7月	米国 Purdue 大学博士研究員 (H. C. Brown 教授、昭和54(1979)年ノーベル化学賞受賞者)
昭和40(1965)年 3月	
昭和48(1973)年 4月	北海道大学工学部応用化学科教授
昭和63(1988)年 5月	英国 Wales 大学招聘教授
平成 6 (1994)年 3月	北海道大学停年退官
平成 6 (1994)年 4月	北海道大学名誉教授
平成 6 (1994)年 4月	岡山理科大学教授 (平成 7 (1995)年 3月まで)
平成 7 (1995)年 4月	倉敷芸術科学大学教授 (平成14(2002)年 3月まで)
平成13(2001)年 3月	米国 Purdue 大学招聘教授
平成14(2002)年 9月	台湾中央科学院及び台湾国立大学招聘教授
平成18(2006)年 4月	北海道大学大学院工学研究科特別招へい教授
平成18(2006)年 9月	中国科学院上海有機化学研究所名誉教授

## その他役職等

平成13(2001)年	アルゼンチン有機化学会名誉会員
平成17(2005)年	日本化学会名誉会員
平成17(2005)年	有機合成化学協会名誉会員
平成21(2009)年	英国化学会名誉会員

## 受 賞 歴

昭和61(1986)年	米国 Weissberger-Williams Lectureship Award
昭和62(1987)年	韓国化学会功労賞
平成元(1989)年	日本化学会賞
平成 7 (1995)年	米国 DowElanco Lectureship Award
平成12(2000)年	H. C. Brown Lecture Award (米国 Purdue 大学)
平成13(2001)年	The 2001 Distinguished Lecture Award (カナダ Queen's 大学、米国 Pfizer)
平成16(2004)年	有機合成化学特別賞
平成16(2004)年	日本学士院賞
平成17(2005)年	瑞宝中綬章
平成21(2009)年	スイス P. Karrer Gold Medal
平成21(2009)年	第63回北海道新聞文化賞 (学術部門)
平成22(2010)年	アメリカ化学会 Herbert C. Brown Award